

活動報告

団体名	特定非営利活動法人 全国小規模多機能型居宅介護事業者連絡会
活動名	支援を必要とする高齢者の夜間を支えるための専門家派遣活動
活動期間	2018/7/11～ 2018/9/5
活動の成果	<p>発災後、自宅は浸水し、片付けもままならず認知症により状況も読み込めない中、不安な表情をされていた利用者や、これまでは介護サービスを利用していなかったが、なんらかの支援が必要な高齢者が、夜間安心して眠ることができる場所やいつでも誰かがいる安心感があることで、徐々にではあるが落ち着きを取り戻すことができた。</p> <p>各地から派遣されてきた介護や看護の専門職が夜間の見守り（夜勤）を担当することで、災害時という非日常の空間でも穏やかさを取り戻すことができたのは、専門性を持ったスタッフがいたからこそである。</p> <p>また、介護している家族も、自宅の片付けや仕事への復帰など、自らの生活を立て直すだけでも手一杯な状況の中、発災当日から高齢者の受け入れや自宅での支援を休まずに継続したことは、大きな助けとなったと確信する。</p> <p>さらに公民館分館での活動は、日中のみならず夜間も高齢者を支えている姿を地域の方が垣間見る機会となることで、これまで以上に地域からの協力や支援をいただく機会となり、地域の方々には在宅で介護することの意義や大切さを伝える機会となったと考える。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>皆さまの善意が、自宅や真備を離れたくないとする認知症高齢者の支援につながりました。この取り組みを継続し、一人でも多くの方々が安心して真備で生活を取り戻すことができる環境を作っていきたいと思えます。</p> <p>ご支援、ありがとうございました。</p>

(活動のようす)

